

令和4年度第6回理事会議事録

日時 令和5年3月3日(金) 18:00から

会場 藤沢市役所5階 第3会議室

出席者 入澤会長、厚木市(立身)、小田原(大曾根)、川崎(渡辺)、相模原市(小山)、座間市(星野)
平塚(榎本)、藤沢市(児玉)、大和市(天野)、横須賀市(岸)、横浜市(丸山)

欠席者 高橋副会長、愛川(熊坂)、茅ヶ崎市(深井)、小田原(竹下)、相模原市(下島)

議題 1) 令和5年度事業計画及び大会役員・審判員

○ 令和5年度事業計画(別紙参照)

前回未決定だった審判講習会は、下記の通り。

7月22日・・・ぼうさいの丘公園

11月18日・・・川崎市国際交流センター

○ 令和5年度県主催大会担当理事及び審判員(別紙参照)

前回未決定だった担当理事、審判員は、下記の通り。

6月18日「第21回かながわベテラン大会」

審判員・・・相模原市協会

10月8日「第15回神奈川オープンペタンク大会」

担当理事・・・厚木市協会、川崎ペタンク、横浜市協会

審判員・・・横浜市協会

○ 日本選手権大会への参加チーム数について

今後の事もあるので、従来通り、男子×3、女子×3とする。

但し、予選参加チーム数が少ない為、従来通り県連盟の補助金を全額負担すると決算は、赤字となる。

補助金額を9,000円から6,000円に減額する。(参加チーム毎に3,000円を負担)

2) 令和5, 6年度役員改選について

令和5年度は、各役員留任とする。

但し、会長、事務局長は、任期も長く高齢のため、令和5年度限りとし、令和6年度には改選をするので、各協会でも人選を検討してもらう。

3) 創立30周年記念誌について

大掛かりの記念誌作成には、人員と時間が掛かり、現状では無理である。

名称を「神奈川県ペタンク・ブール連盟創立30周年記念誌」から

「神奈川県ペタンク・ブール連盟創立30周年のあゆみ」として、30年目の現状を纏める。

4) 各協会からの連絡

○ 厚木市協会

次年度は、理事が代わります。

○ 平塚協会

現在活動出来る人数が2名なのと、理事会への参加が難しいので、平塚協会は脱会したい旨の報告がありました。

今迄の実績と今後も活動してもらいたいので、理事会への参加回数が減るのはやむをえないが、そのまま継続してもらいたいとの全員一致の意見がありました。

県連盟の残る事を了承頂きました。

○ 藤沢市協会

3月12日に「第12回藤沢オープンペタンク大会」は、43チームが参加します。

5) 他

○ 新たに県連盟への入会申し込みがありました。

団体名「秦野ラオス人会」

13番目の協会として、入会を認めました。

○ 会員数の確認について

2019年に調査し、1,120名の会員を確認していますが、今回、各協会が高齢化により会員数が減っていると情報もあり、早い時期に調査しますので、協力をお願いします。

○ 4月の総会について

総会終了後、懇親会を実施していましたが、コロナが完全に終息していないので、今回は中止とします。

次回は、4月14日（金）総会を開催します。

以上